



# 夜明けの星

団 NEWS No.283

日本ボーイスカウト川崎第46団  
広報委員会発行

## お知らせ

### 46バザール開催

今年も下記要領で「46バザール」を開催いたします。  
スーパーボールくじやビンゴ、焼きそばにスイーツなどなど！

お気軽に遊びに来てください！

ボーイスカウトバザール

日付：2020年2月16日（日）

時間：10:00～14:00

会場：JAセレサ川崎生田支店 駐車場

※ 詳しい内容は、HPをご覧ください。

## 新春特集

### 新しい年（令和2年）を迎えて 団委員長 久保井 基隆

皆様、新年おめでとうございます。令和2年、2020オリンピック Yearの幕開けです。今からワクワクドキドキです。日本選手の活躍もさることながら、オリンピックを契機に世の中が活気あるものになるような良い年になって欲しいと思います。



さて、ご存知の通り浩宮皇太子殿下（以下、親しみも込めて浩宮様と記載）が天皇に代替わりして平成から令和になったのが昨年、いろんな儀式がありました。皆様も実際に見に行かれたり、テレビを通してご覧になったのではないのでしょうか。その中で皇居から赤坂御所への祝賀パレードの際、御所入口脇にたくさんのボーイスカウトやガールスカウト達がお迎えのため整列していたのをご覧になられた方も多いのではないのでしょうか。パレードに参列して天皇陛下をお見受けする事も難しかったと聞く中、御所入口脇、いわば特等席でお迎えに参列できるというのは、何らかの配慮があったと思っています。自分自身何となくスカウトジャンボリーに浩宮様や秋篠宮様方がいらっしゃるなど漠然と思っていましたが、令和になった今、折角なので皇室とボーイスカウト運動との関係を改めて調べてみることにしました。以下に簡単にまとめてみましたのでご一読下さい。

- ・スカウトの皆さんは制服の左胸に1922-2022と書かれた日本連盟創立100周年のワッペンを付けていると思いますが、連盟発足の前年1921年に訪英した昭和天皇（当時は皇太子）が、ロンドンでB-Pを謁見。その際、英国ボーイスカウト

以下日程で団ハウスにて献品を受け付けます。ご家庭で不要になったものをお譲りください。

1月11日（土）	15時～17時
1月26日（日）	9時～13時
2月 1日（土）	9時～11時、15時～17時
2月 8日（土）	未定
2月15日（土）	未定

### ◎毎年人気のあるもの◎

- ・子供服、子供靴（新品または新品に近いもの）
- ・調理器具、食器（新品のみ）
- ・電化製品（小型でPSマーク付きのみ）
- ・ぬいぐるみ(新品のみ)
- ・おもちゃ（新品または新品に近いもの）
- ・タオル類（新品のみ）
- ・食品（賞味期限が過ぎていないもの）

### △ご遠慮いただきたいもの△

- ・家具
- ・大人服、大人靴
- ・汚れやシミのある子供服、子供靴、おもちゃ
- ・置物、飾り物
- ・賞味期限切れの食品

の最高功労章である「シルバーウルフ章」の献上を東洋で初めて受けられています。

- ・ボーイスカウト運動はそれ以前から日本に伝わり、全国に団ができ始めていましたが、正式に国際組織に加盟したのは1922年。昭和天皇は後に、「日本にボーイスカウトを伝えたのは私です」とスカウト関係者に仰っていたと伝わっています。
- ・スカウトジャンボリーへの出席は56年の第1回から78年の第7回まで上皇様（当時は皇太子）が出席され、第8回からは浩宮様に引き継がれ、以降連続して出席されています。上皇様最後のご参加となった78年御殿場大会ではご一家での参加となりました。

ここからは特に浩宮様を中心としたお話です。

- ・浩宮様に引き継がれた最初の82年南蔵王大会では、代表スカウト達とキャンプ生活を送られ、実際にテントで1泊されています。この実現を強く望まれたのは、同世代のスカウトたちとの交流を考えられた浩宮様ご自身だったと言います。
- ・翌83年4月には赤坂東宮御所の庭で、同じメンバーによる1泊2日のキャンプが行われました。来賓用ではない、ボーイスカウト流の本物のキャンプを体験したいというご希望で、テント張りから料理づくり、皿洗いまでを経験されたと言います。2日目のお昼には、上皇ご夫妻や秋篠宮様もキャンプサイトを訪れ、浩宮様とスカウトたちが作ったカレーライスを召し上がられたとの事。この時のスカウトメンバーのグループに、浩宮様のお印の「梓」（あずさ）にちなんで「梓友隊」（しゅうたい）と命名。その後も交流が続いていると言います。
- ・記憶に新しいところでは、山口市きらら浜で開催された「第23回世界スカウトジャンボリー（23WSJ）」でお言葉を英語で述べられました。その内容は、以下の通りです。  
「私自身、日本ジャンボリーに1978年以来、毎回参加してきた他、1982年と1986年のジャンボリーでは野外料理やテント生活を体験しました。私が非常に大事にしている、その素晴らしく、忘れられない思い出は、今も深く心に染み込んでいます」
- ・2010年に浩宮様がケニアを公式訪問された際には、B-Pが終の棲家としたコテージ「パックス・トゥ（Paxtu）」にお忍び訪問したとの事です。ちなみにこの場所には、コテージの他にB-P夫妻の墓所もあります。

- ・浩宮様が即位後も継続を検討されている公務の中に、日本ジャンボリー参加と富士スカウト章表敬が含まれていることが報じられています。

簡単にといいながら長々と書いてしまいました。そう言うことなんだと理解するとともに、皇室とスカウト運動の深い関係、というよりも日本連盟生みの親とも言える存在であること、特に現天皇陛下である浩宮様はスカウト運動に対し、深い理解と愛情をお持ちだろうという事を認識することができた次第です。

「令和」の手話表現ご存知でしょうか、つぼみが開いて花が咲くように指先をゆっくりと開く動きを手話の表現として採用しました。出典となった万葉集の歌の意味を踏まえ、指先をゆっくりと開く動きには春先につぼみが開いて花が咲く様子を、その手を前に押し出す動きには「未来へ進んでいく」という意味を込めたと言います。正にその様な「令和」になって欲しいと思うのと同時に、ボーイスカウト運動の前進が期待できる時代だと思えます。

最後になりましたが、2022年ボーイスカウト日本連盟発足100周年を迎えます。（ちなみにガールスカウト日本連盟の発足は翌年23年）また、その前年21年には当団発足50周年となります。育成会ならびに賛助会、OBS等当団関係者をお招きして盛大に記念行事を予定しております。詳細が決まりましたら別途ご連絡差し上げますので、ご多忙の事とは存じますが是非ともご参集のほどご予定頂ければと思います。本年がボーイスカウト活動ならびに当団にとって更に飛躍の年となることを祈念して筆をおきたいと思えます。良い年をお迎え下さい。（了）

## イベント報告

### 【体験活動】『秋の予感！落ち葉の芸術家』 (11月17日)

11月17日(日)、西三田幼稚園・三田第4公園で自然体験活動『秋の予感！落ち葉の芸術家』を開催しました。

開会のセレモニーを終えアイスブレイクゲーム(自己紹介)後、早速焼き芋の準備です。

お芋の端っこ(固い部分)を包丁でカットし、湿らせた新聞紙・アルミホイルで包み、炭の中にお芋を置きます。

焼き芋が完成するまで三田第4公園に移動して工作・ゲームを楽しみましょう。



小枝で写真立てを作ります。小枝を拾い、麻ひもを使って組み立てます。落ち葉・どんぐり・松ぼっくりで飾り付けをして完成です。



工作の後はゲームの時間です。落ち葉のプールには、宝物(カプセル)が隠されています。みんな探し出すことが出来るかな？



出来上がった焼き芋と、デザート焼きマシュマロをいただきました。



### 【体験活動】『餅つき・正月遊び』 (12月15日)

12月15日(日)ゆめ基金体験活動「まちの恵み 餅つき・正月遊び」を開催致しました。

大きな輪を作って初めて会ったお友達と親睦を深め、3つのお正月遊びと餅つきを体験します。

#### ① 福笑い

ペアを組んで、ひよっこ・おかめ・ゾウ・リスの4種類の福笑いに挑戦！



#### ② 羽子板作り

ダンボール型紙に画用紙を貼り、マジックでそれぞれのデザインを描きました。段ボール羽子板、何回続いたかな？」



#### ③ 凧作り



上手に出来ました。どの凧も天高くです！



お正月遊びを終わていよいよ餅つき体験です。  
「ヨイショッ、ヨイショッ」



お餅がつき上がり、3種類のお餅と豚汁を頂きました。  
「温かくて美味しいです！」。



## ニュース

### ボーイスカウト隊2名が「税の標語」に選出

川崎西税務署主催 東京国税局後援の「税の標語コンクール」にて、伊藤帆孝スカウトが神奈川県間税会連合会会長賞、原田愛莉スカウトが銅賞に選ばれ、県庁や川崎西税務署で表彰されました。川崎西税務署管轄の小、中学校の3,622通の応募の中から優秀作として選ばれたそうです。



### 編集後記

あけましておめでとうございます。今年も夜明けの星をよろしくお祈りします。新年号として、団委員長に新年の抱負を寄稿していただきました。46団発足50周年、日本連盟発足100周年に向けてがんばりましょう。

〈広報委員〉  
江川 豊、荒川 泰一

川崎46団のHP  
<http://www.bsk46.com/>

